

日時 26年9月27日(土) 9:00~17:00
9月28日(日) 9:00~16:30

会場
参加対象
参加費
募集人員
申込締切

筑波大学附属病院 A棟 3階 特別第3会議室

看護職 (日本看護協会クリニカルラダーIIに相当)

2,000円 (昼食・お茶代2日分として)

50名

8月27日(水)参加可否の決定につきましては後日連絡致します。

申込方法

↓こちらから申込用紙をダウンロード↓
<http://www.tsukuba-ccc.jp>

筑波大学附属病院 総合がん診療センター

検索

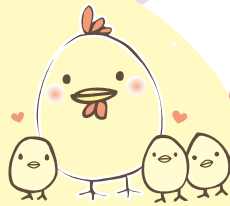
必要事項を記載のうえ、

E-MAIL または FAX でお申し込み下さい

筑波大学附属病院 総合がん診療センター

TEL: 029-853-8096 / FAX: 029-853-3404

E-MAIL: ccc@un.tsukuba.ac.jp



内容: エンド・オブ・ライフ・ケアにおける看護, 痛み・症状マネジメント, 喪失・悲嘆の看護, 倫理的な問題, 高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア等において, 講義, 症例検討, ワークをしながら体系的なプログラムに沿って学習を深めます。

実施責任者: 筑波大学附属病院 緩和ケアセンター / 看護部所属 緩和ケア認定看護師 馬場 玲子
~人々へ質の高いエンド・オブ・ライフ・ケアを提供できるように、知識・技術を習得しよう!~

【ELNECとは】

ELNEC (The End-of-Life Nursing Education Consortium) は、2000年に米国のアメリカ看護大学協会 (American Association of Colleges of Nursing: AACN) と City of Hope National Medical Center が共同して設立した組織です。ELNEC は、エンド・オブ・ライフ・ケア (EOL ケア) や緩和ケアを提供する看護師に必須とされる能力修得のための体系的な教育プログラムを開発しております。

わが国では2007年にELNEC-Coreの日本語版である、ELNEC-Japan (ELNEC-J) コアカリキュラム指導者養成プログラムが開発され、2009年より、日本緩和医療学会の事業の一環としてELNEC-J コアカリキュラム指導者養成プログラムを開催し、現在までに全国に400名を超えるELNEC-J指導者 (ELNEC-Jの教材を活用した教育を実践できる者) が誕生しています。

ELNEC-Jのミッションはすべての人々へ質の高いEOLケアを届けることです。国民の総死亡数が増加を続ける中で、看護師は、人々のQuality of Life (QOL) を維持・向上させること、患者の尊厳ある人生の最期を支えるとともにその家族に安心を与えること、つまり“質の高いEOLケアを提供する”という重要な役割を担っています。その役割を果たすために看護師には、患者のニーズに応じて適切なケアを提供できる知識・技術が不可欠であり、本プログラムはそのための教育プログラムとして全国で展開されております。